

### 経営(継業)のツボ

### 理念



### 転期に立つ経営者の資質の鍛え方⑥

いっしどうじん

## 一視同仁

早川浩士

有限会社ハヤカワプランニング代表取締役

はやかわ・ひろし  
経営コンサルタント。1991年に独立。  
介護事業に関する独自の調査に基づ  
いたデータ分析を各誌・紙に発表。著  
書に『早川浩士の常在学塾』(筒井書  
房)、『介護人財創造塾』(筒井書房)。  
『介護保険改正に勝つ!経営』(年友企  
画)、『データで徹底分析 介護事業の  
最新動向と経営展望』(日本医療企画)  
など。  
http://www.hayakawa-planning.com  
ブログ: http://ameblo.jp/hayakawa-  
planning/

### うだつが上がらない

「介護の仕事をいつまで続けてい  
てもうだつが上がらない」から  
さつさとやめてしまいなさい」  
と、家族から言われて辞めてし  
まったという元介護職員がいる。

うだつが上がらないのうだ  
つとは、建物の棟を支えるため  
梁上に立てられた棟束を宇太知  
宇立との名で呼んでいたものが、  
「祝」や「卯建つ」とも表すようにな  
り、棟上げをするという大工言葉  
が転じて、これに志を成すという  
意が加わった日本建築の用語にそ  
の語源がある。

ここから、出世ができない、運  
が悪くてよい境遇に恵まれない、  
地位や生活などがハツとせずやえ  
ないことなど総じて、うだつが上  
がらないと言うようになった。

介護の仕事は、利用者の誰一人  
に対しても依怙(いへい)をすることな  
く、すべての人に対して平等に見  
て同じように思いやりを持つこと  
が求められる。

中国・唐代の韓愈は、これを「視  
を一にし仁を同じくす」と読んで  
「一視同仁」と「原人」に表した。  
「一視」は、平等に見る。

「同仁」は、すべてに仁愛を施す  
こと。

すべてのものを平等に見るに  
は、偏らないで物を見る公平な態  
度がとれるよう、仁の心を養わ  
なければならぬ。

わが国は、2007年から25年  
にかけて、15〜64歳の生産年齢人  
口は約15%減少し、労働力も約5  
〜13%程度減少すると見込まれて  
いる一方、介護職員の数は212  
〜255万人と現状の倍以上が必  
要であるとの試算が、社会保障審  
議会第33回介護保険部会で示され  
た。

介護の仕事は、誰かがうだつ  
が上がらないと嘆くのではなく、  
誰もが卯建つようになるための  
仕組みをつくる必要がある。  
複数事業所連携事業の取り組み  
を通じて、事業所間の職員交流な  
どで資質向上を図るための触発を  
図るところもあるのだが……。

### 卯建つ!

いたずらつこのウサギを擬人化  
して描いた児童書「ピーターラビ  
ットのおはなし」(The Tale of Peter  
Rabbit)が出版されたのは、日本  
と英国との間に軍事同盟が締結さ

れた1902(明治35)年のこと  
である。

ロンドン生まれの絵本作家・  
ヘレン・ビアトリクス・ポター(当  
時36歳)は、二十数冊の本を書き  
続け、「ピーターラビット」シリー  
ズの累計発行部数は全世界で1  
億5000万部に及ぶ。

だが、女性の職業が極端に制  
限されていた時代でのこと。  
出版に至るまでの道のりには、  
「女性は、結婚と子育て」という考  
え方を求める家族と社会の執拗  
な眼差しから逃れることは容易  
なことではなかった。

良縁に恵まれた晩年、その美し  
さが失われないようにと英国北西  
部の湖水地方の土地4000エー  
カー(16ha)を買い上げ、その遺産  
は国立公園の一部となって現在  
に至っている。

「ピーターラビット」の生みの  
親、ポターは、世間の考を方に播  
らくことなく絵本作家としての  
道を買ったことで、ウサギが安心  
して暮らせる自然環境を守るた  
めのナショナル・トラスト運動の  
道を開いた先駆者の一人。  
「税金……と嘆く前に、卯の年  
こそ卯建つ!」